

January 7, 2021

**【前日の為替概況】米 10 年債利回り上昇でドル高、対円 103.44 円、対ユーロ 1.2266 ドル**

6 日のニューヨーク外国為替市場でドル円は 3 営業日ぶりに反発。終値は 103.04 円と前営業日 NY 終値 (102.72 円) と比べて 32 銭程度のドル高水準だった。5 日投開票のジョージア州の米上院決選投票で民主党候補が 2 議席ともに獲得し、同党が上下両院で過半数を制するとの見方が浮上。民主党が上下両院で多数派となれば、大規模な財政出動などの政策運営を進めやすくなるとの見方から、米長期金利が大幅に上昇しドル買いを誘った。1 時前には一時 103.44 円と日通し高値を更新した。なお、複数の米メディアは民主党候補のラファエル・ウォーノック氏とジョン・オソフ氏の当確見通しを伝えた。

ただ、そのあとは断続的に売り注文が観測されている 103.50-60 円に上値を抑えられて、上げ幅を縮める展開に。米大統領選の選挙人投票集計が行われている連邦議会で議事堂周辺に集まったトランプ大統領の支持者の一部が暴徒化すると、議事堂は閉鎖され、上下両院合同本会議の討議も中断された。米議事堂近辺の混乱がドルの重しとなり、一時 102.94 円付近まで下押しした。

なお、一部暴徒化したトランプ氏支持者は上院本会議場を占拠。下院本会議場は封鎖され、厳重警備が続けられた。首都ワシントンのバウザー市長は 6 日、18 時からの外出禁止令を出した。

ユーロドルは 3 日続伸。終値は 1.2327 ドルと前営業日 NY 終値 (1.2298 ドル) と比べて 0.0029 ドル程度のユーロ高水準だった。欧州株相場の上昇を受けてリスク・オンのドル売りが先行し、21 時 30 分前に一時 1.2349 ドルと 2018 年 4 月以来の高値を付けたものの、その後失速した。米上院決選投票で民主党が多数派を確保しバイデン新政権の運営が安定するとの見方が広がると、米 10 年債利回りが一時 1.0524% 前後と昨年 3 月 20 日以来の高水準まで上昇。これがドル買いを促し、1 時過ぎには一時 1.2266 ドルの本日安値まで押し戻された。

もともと、米大統領選の結果に抗議するトランプ氏の支持者が連邦議会に大挙して侵入し、占拠する異例の事態が発生すると再びドル売りが優勢に。引けにかけて 1.2340 ドル付近まで持ち直した。

ユーロ円は反発。終値は 127.03 円と前営業日 NY 終値 (126.29 円) と比べて 74 銭程度のユーロ高水準。欧米株価の上昇を背景に投資家のリスク選好意欲が高まり円売り・ユーロ買いが先行。0 時 30 分前に一時 127.24 円と 19 年 3 月 4 日以来約 1 年 10 カ月ぶりの高値を付けた。ただ、NY 中盤以降は 127.00 円を挟んだ狭いレンジで値動きが鈍った。

**【本日の東京為替見通し】緊急事態宣言、ブルーウェーブ、米議事堂閉鎖に要警戒か**

本日の東京外国為替市場のドル円は、米国のブルーウェーブ、米議事堂の閉鎖 (ロックダウン)、そして菅政権の緊急事態宣言に注目する展開となる。

本日、菅首相は緊急事態宣言を発令する模様で、2021 年 1-3 月期実質国内総生産 (GDP) がマイナス圏に落ち込む可能性が高まり、リスク回避の日本株売り、円買い圧力が強まることになる。

米ジョージア州での上院議員選 (2 議席) の決選投票では、民主党候補が勝利したと報じられており、共和党が 50 議席、民主党が 50 議席となり、議長のアリス米副大統領の 1 票で民主党が多数派となり、ブルーウェーブ (ホワイトハウス・上下院を民主党が支配) となった。バイデン次期米大統領は個人向け給付金の 2000 ドルへの増額を示唆しており、追加刺激策、法人税増税、規制強化などが予想されることで、ナスダック総合指数は下落、財政出動により米 10 年債利回りは 1.05% 付近まで上昇している。米 10 年債利回りは、「リフレトレード」の再開により、2% 程度まで上昇するとの見方が優勢となりつつあり、ドル高要因となりつつある。

また、米大統領選の選挙人投票集計が行われている連邦議会で議事堂周辺に集まったトランプ大統領の支持者の一部が暴徒化し、議事堂が閉鎖 (ロックダウン) されて混乱していることで、ドル売り要因となっている。

ドル円のオーダー状況は、上値には、103.20 円に本日の NY カットオプション、103.50 円にドル売りオーダー、超えるとストップロス買い、103.60-104.10 円には断続的にドル売りオーダーが控えている。下値には、102.80 円にドル買いオーダー、102.50-60 円に断続的にドル買いオーダーが控えている。

## 【本日の重要指標】 ※時刻表示は日本時間

## &lt;国内&gt;

- 08:30 ◇ 11 月毎月勤労統計（現金給与総額、予想：前年比▲0.9%）
- 08:50 ◇ 対外対内証券売買契約等の状況（週次・報告機関ベース、2 週分）

## &lt;海外&gt;

- 09:30 ◎ 11 月豪住宅建設許可件数（予想：前月比 3.5%）
- 09:30 ◇ 11 月豪貿易収支（予想：62 億豪ドルの黒字）
- 15:45 ◇ 12 月スイス失業率（季節調整前、予想：3.6%）
- 16:00 ◎ 11 月独製造業新規受注（予想：前月比▲1.2%/前年同月比 2.1%）
- 16:30 ◇ 11 月スイス小売売上高
- 18:30 ◎ 12 月英建設業購買担当者景気指数(PMI、予想：54.6)
- 19:00 ◎ 12 月ユーロ圏経済信頼感指数（予想：90.0）
- 19:00 ◎ 12 月ユーロ圏消費者信頼感指数（確定値、予想：▲13.9）
- 19:00 ◎ 11 月ユーロ圏小売売上高（予想：前月比▲3.4%/前年比 0.8%）
- 19:00 ☆ 12 月ユーロ圏消費者物価指数（HICP）速報値（予想：前年比▲0.2%）
- 19:00 ☆ 12 月ユーロ圏 HICP コア速報値（予想：前年比 0.2%）
- 21:00 ◎ 12 月メキシコ CPI（予想：前月比 0.39%）
- 21:30 ◇ 12 月米企業の人員削減数（チャレンジャー・グレイ・アンド・クリスマス社調べ）
- 22:30 ◇ 11 月カナダ貿易収支（予想：35.0 億カナダドルの赤字）
- 22:30 ◎ 11 月米貿易収支（予想：652 億ドルの赤字）
- 22:30 ◎ 前週分の米新規失業保険申請件数/失業保険継続受給者数（予想：80.0 万件/520.0 万人）
- 23:00 ◎ ハーカー米フィラデルフィア連銀総裁、講演
- 23:30 ◎ パーキン米リッチモンド連銀総裁、講演
- 24:00 ◇ 12 月カナダ Ivey 購買部協会景気指数
- 24:00 ☆ 12 月米サプライマネジメント協会（ISM）非製造業指数（予想：54.6）
- 8 日 02:00 ◎ ブラード米セントルイス連銀総裁、講演
- 8 日 03:00 ◎ エバンズ米シカゴ連銀総裁、講演
- 8 日 05:50 ◎ デイリー米サンフランシスコ連銀総裁、講演
- 米財務省 3 年、10 年、30 年債入札条件
- ロシア（新年休暇）、休場

※「予想」は特に記載のない限り市場予想平均を表す。▲はマイナス。

※重要度、高は☆、中は◎、低◇とする。

※指標などの発表予定・時刻は予告なく変更になる場合がありますので、ご了承ください。

## 【前日までの要人発言】

6日 05:47 エバンズ米シカゴ連銀総裁  
「FRBの政策は長期間緩和的だろう」

6日 16:33 ショルツ独財務相  
「新型コロナに絡んだ債務がGDPの7割を超えることはなく、また急速に縮小していくだろう」  
「パンデミック時の債務は2008年の金融危機時よりも少なくなる可能性」

6日 16:39 中国外務省  
「トランプ米大統領による中国アプリに関わる取引禁止、中国政府は企業の正当な権利を保護するために必要な措置を講じる」  
「香港の民主活動家53人の逮捕について、香港当局の職務遂行を支持」

6日 21:41 オランダ当局  
「欧州委員会は米モデルナの新型コロナウイルスワクチンを承認するだろう」

6日 23:38 ラーブ英外相  
「香港の政治家や活動家に対する大勢の逮捕は中国の許しがたい攻撃だ」  
「我々は香港市民に対して背を向けることができない」

7日 01:11 ベイリー英中銀(BOE)総裁  
「マイナス金利が選択肢の中にあることは重要」

7日 03:01 ペンス米副大統領  
「選挙人票を決定する権限は私にはない」

7日 03:44 マコーネル米上院院内総務(共和党)  
(一部共和党議員が上下両院合同本会議で選挙人投票に異議を申し出たことに対して)  
「選挙人投票を無効にすると共和党は永遠にダメージを受ける」  
「議会が投票人の公民権を奪うことはできない」

7日 04:00 米連邦公開市場委員会(FOMC)議事要旨  
「全ての当局者が現在の資産購入ペースは適切と認識」  
「数人の当局者は、財務省証券購入の加重平均満期を延長することにオープン」  
「FRBは米国債の保有を月額少なくとも800億ドル、

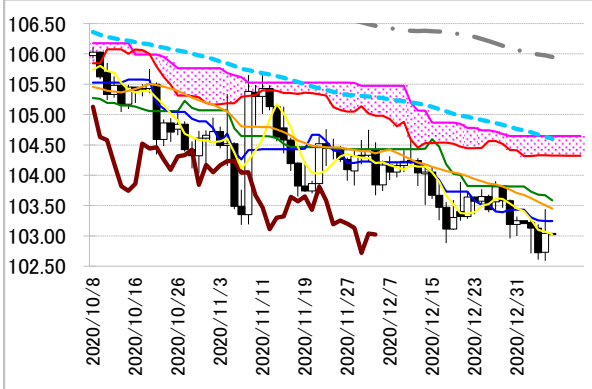
MBSを400億ドル増加し続ける」  
「資産購入の将来の規模縮小は2013-14年と類似」  
「新型コロナ感染急増で向こう数カ月の経済は減速するだろう」  
「FRBは2021年にインフレ圧力が高まると予想」

7日 04:28 トランプ米大統領  
(ペンス米副大統領が選挙人投票を認めたことに対して)  
「マイク・ペンス(副大統領)は我々の国と憲法を守る勇気がなかった」

バイデン次期米大統領  
「トランプ米大統領は今すぐにテレビに出て、議事堂の包囲を止めさせるべきだ」

※時間は日本時間

## 〔日足一目均衡表分析〕

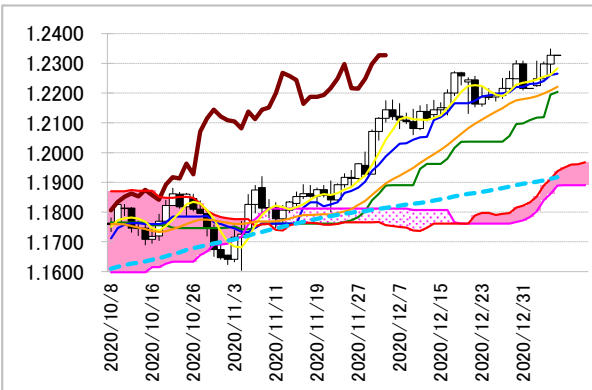


### <ドル円=基準線を抵抗に戻り売りスタンス>

陽線引け。一目・転換線は基準線を下回り、遅行スパンは実線を下回り、一目・雲の下で引けていることで、三役逆転の強い売りシグナルが点灯している。2手連続陰線の後、孕み線で反発したものの、転換線を下回って引けていることで、反落の可能性が示唆されている。

本日は、基準線を抵抗に戻り売りスタンスで臨み、同線を上抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス1	103.59(日足一目均衡表・基準線)
前日終値	103.04
サポート1	102.02(2020/3/10 安値)
サポート2	101.19(2020/3/9 安値)

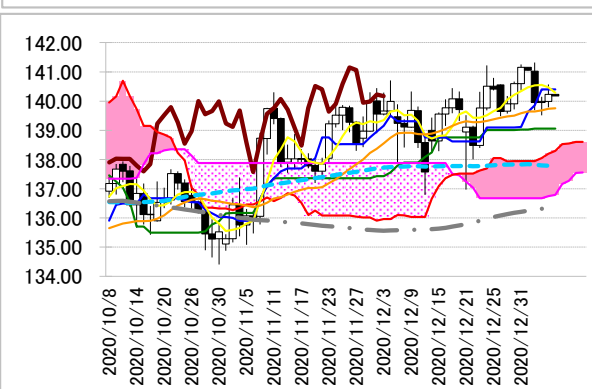


### <ユーロドル=転換線を支持に押し目買いスタンス>

陽線引け。一目・転換線は基準線を上回り、遅行スパンは実線を上回り、一目・雲の上で引けていることで、三役好転の強い買いシグナルが点灯中。3手連続陽線で転換線を上回って引けていることで続伸の可能性が示唆されている。

本日は、転換線を支持に押し目買いスタンスで臨み、同線を下抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス1	1.2353(2018/4/20 高値)
前日終値	1.2327
サポート1	1.2265(日足一目均衡表・転換線)

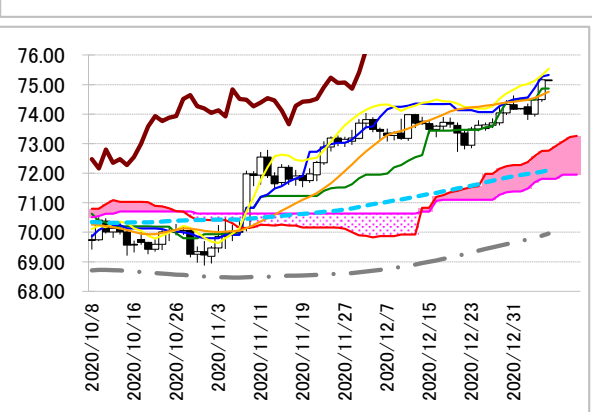


### <ポンド円=1/4高値を抵抗に戻り売りスタンス>

陽線引け。一目・転換線は基準線を上回り、遅行スパンは実線を上回り、一目・雲の上で引けていることで、三役好転の強い買いシグナルが点灯している。しかし、2手連続陽線で反発しているものの、転換線を下回って引けていることで、反落の可能性が示唆されている。

本日は、1月4日高値を抵抗に戻り売りスタンスで臨み、同水準を上抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス1	141.32(1/4高値)
前日終値	140.23
サポート1	139.06(日足一目均衡表・基準線)



### <NZドル円=転換線を支持に押し目買いスタンス>

陽線引け。一目・転換線は基準線を上回り、遅行スパンは実線を上回り、一目・雲の上で引けていることで、三役好転の強い買いシグナルが点灯している。2手連続陽線で転換線を上回って引けており、続伸の可能性が示唆されている。

本日は、転換線を支持に押し目買いスタンスで臨み、同線を下抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス1	75.46(2020/12/31-1/4の下落幅の上方倍返し)
前日終値	75.16
サポート1	74.41(日足一目均衡表・転換線)

